

2つの福島弁実験

実験A：福島弁絵本の読み聞かせ

【標準語と福島弁で、こどもが寝付く時間には●秒の差があった!?!】



福島弁×子育て応援プロジェクト

<福島弁を聞くと気分が落ち着く>
という調査結果を、実際の家族で検証。

- ①福島弁の絵本を作成。
- ②3組の福島県在住ご家庭に協力して貰い、2日間“自宅での絵本読み聞かせの様子”を撮影。
- ③1日目は標準語での読み聞かせ、二日目は福島弁の読み聞かせで“どちらが早く寝付いたか”を計測。その結果を専門家に分析して貰う。

(3月6日時点) 撮影・計測終了。結果は別途動画にて。

実験B：方言オンライン会議

【福島弁でweb会議をすると、笑顔の回数が●回増えた!?!】



福島弁×コロナ禍でのコミュニケーション促進

<福島弁は標準語よりも緊張しない>
という調査結果を、web会議の場面で検証。

【初対面の相手とのオンライン会議】の様子を撮影。
参加者を2グループに分け、Aグループは標準語で。
Bグループは、福島弁しか話してはいけないルール。
標準語グループと福島弁グループで、
どちらのグループの方が笑顔の回数が多かったかを計測。

(3月6日時点) 出演者調整中、3月末に動画完成予定。